

◇中堅社員としての活躍を期待しています。

四国事業所 所長 片岡 正彦 氏



山本さんは、技術グループの開発技術で製品設計を担当しています。堅実にやるタイプで自分が納得しないうちになかなか仕事が進みませんが、一旦納得すると次からは着実に仕事をしてくれますので、満足しています。

入社してから品質保証係を2年経験し、今の開発技術で2年経験しました。これからは中堅社員の位置づけになってきますので、自分の考えを持って仕事ができるようになってもらいたいと思っています。能力は十分あるので期待しています。

当社は「小さな世界企業」というキャッチフレーズで世界に製品を売り出していこうとしています。まだ台湾、韓国、中国などのアジアが中心ですが、将来は出張や出向に行ってもらえる可能性もあります。

四国能開大からは、後輩が2年前に入社し品質保証係で頑張っています。今年も2名採用の内定を出させていただきました。能開大生は、実際に工作機械を動かして自分でものを作っており、工場で使う専門用語も知っているの、工場での仕事の覚えの進捗度が早い。工場としてはいい人材を育てているなど感じています。

■入江工研株式会社概要

設立 昭和41年

資本金 1億3,600万円

住所 本社 東京都千代田区丸の内3-1-1

四国事業所 中山工場 愛媛県伊予市中山町出淵4番耕地1580-1

内子工場 愛媛県喜多郡内子町川中1910

従業員数 200名（四国事業所120名）

中山工場の主な事業内容

半導体製造装置や加速器、核融合など国家レベルの研究で使用される実験装置の各種真空ベローズ(大気と真空を仕切り、真空状態を作る金属の蛇腹)の製造と真空バルブの組立

2007年度の「明日を支える元気なモノづくり中小企業300社」に認定される。

URL : <http://www.ikc.co.jp/>